

略 称	JONA			ホーム ページ U R L	
所在地	東京都中央区京橋三丁目5番3号 竹河岸ビル3階				
代 表	理事長 高橋勉	T E L	03-3538-1851		
初回登録年	平成12年（2000年）				

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 有機レストラン

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

国内 外国

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1枚 1,100円

有機農産物の生産行程管理者	147,000 円
有機加工食品の生産行程管理者	275,000 円

旅費算出起点：全国。検査員住居地による。

特色：①複数の認証をセットでとると、2件目以降は割安です。②圃場の枚数や品目数に関わらず同じ申請料金です（検査時間による検査費用の変動あり）。③輸出証明書発行手数料がリーズナブル。④講習会「おわかり制度」で複数回受講可。



【1】日本で最初のオーガニック認証団体
1993年の設立以来、日本でのオーガニックの普及を目指し、様々な活動と認証業務に取り組んでいます。

毎年 600 件以上の認証を行っています。有機 JAS 認証だけでなく、EU 認証、カナダ (COR) 認証、IFOAM 認証、GLOBALG.A.P. 認証、JONA 独自認証等も同時申請が可能です。

JONA は有機認証団体であると同時に、オーガニックの普及・拡大を目指す運動団体としても活動しています。

自社圃場での親子農業体験
田んぼの生き物調査

子ども食堂への有機食材提供
海外展示会への出展

2022 年度同定性輸出 EU 向け 400 件、アメリカ向け 600 件の対応実績。
(スイス、英国、台湾、カナダ向け証明書も発行しています)
輸出セミナーの開催 (年 1 回)
有機認証に興味がありましたら一度事務局までお問い合わせください。
03-3538-1851

略 称	日本食品分析センター／JFRL／Japan Food Research Laboratories			ホーム ページ U R L	
所在地	東京都渋谷区元代々木町 52 番 1 号				
代 表	理事長 西村勉	T E L	03-3469-7132		
初回登録年	平成 14 年 (2002 年)				

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他

大豆ミート、プロバイオポニックス養液栽培、みそ、パン粉、そしゃく配慮食品、ドレッシング、風味調味料、乾燥スープ

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

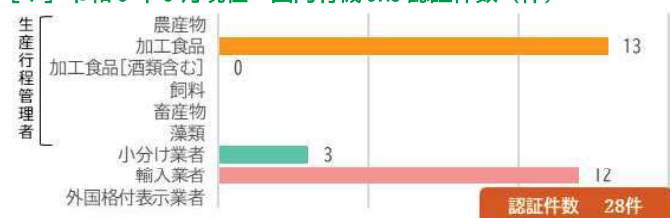
国内 外国

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ^a 1 件 8,800 円

有機農産物の生産行程管理者	認証対象外
有機加工食品の生産行程管理者	299,200 円

旅費算出起点：東京都

特色：年会費や品目数、売上高等による加算はございません。



一般財団法人日本食品分析センターは、1957年の設立以来、信頼される分析結果の提供はもとより、新規分析技術を積極的に開発し、お客様の多様なご要望に応じてまいりました。

現在では、食品のみならず、飼料、肥料、飲料水、包装資材、医薬品、医療機器、家庭用品、化成品などの多岐にわたって、国内外の様々なお客様の要望に沿って分析試験を実施しております。

JAS に関しては、1964 年に飲食料品の登録格付機関として、2002 年に有機農産物加工食品の登録認定機関として登録を受けて以来、制度の運用に携わってまいりました。

現在、「有機加工食品（有機酒類を含む）」の「生産行程管理者」、「小分け業者」及び「輸入業者」の認証を行っております。

有機加工食品以外に、「大豆ミート食品類」、「プロバイオニクス技術による養液栽培の農産物」等様々な品目の認証を行っています。有機加工食品又はその他の JAS 認証に品目がございましたら、電話 03-3469-7132 または ias@ifr.or.jp までお問い合わせください。



株式会社 アファス認証センター

略 称	アファス認証センター／AFAS／AFASSEQ／（株）アファス認証センター					ホーム ページ U R L	
所在地	東京都港区新橋 4 丁目 30 番 4 号 藤代ビル 4 階						
代 表	代表取締役社長 渡邊悠	T E L	03-5400-2272				
初回登録年	平成 12 年（2000 年）						

[1] 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

[2] 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国 内 外 国

[4] 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ —

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	— 円
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—

特色：—

[6] 自己 PR

有機 JAS 認証に限らず、認証とは、認証を受けている事業者様が自信を持ってそのことを言うことができる・信頼される、そのような活動の後押しをするためのものであると、私達は考えています。

私達はそのような後押しをするだけではなく、有機 JAS 認証を取得した認証事業者の方を、多くあるリスクから遠ざけるような認証を目指しています。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



一般社団法人 日本果汁協会

略 称	日本果汁協会					ホーム ページ U R L	
所在地	東京都港区芝三丁目 3 番 14 号 ニットクビル 6 階						
代 表	会長理事 宮崎正義	T E L	03-6275-1762				
初回登録年	平成 13 年 (2001 年)						

[1] 認証を行う
JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他 果実飲料、りんごストレートピュアジュース

[2] 認証を行う
対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国 内 外 国

[4] 輸出証明書発行対象区域
と発行手数料

E U スイス 英 国 台 湾 米 国 カナダ

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	認証対象外
有機加工食品の生産行程管理者	— 円

旅費算出起点：—

特色：—

[6] 自己 PR

一般社団法人日本果汁協会は、昭和 29 年（1954 年）3 月、飲料工業界に新分野を拓きつつあった果実飲料の適正な発展と製品品質の向上を図るために、任意団体として設立され、翌 30 年 8 月に公益法人として農林省（現農林水産省）の許可を受けました。

その後、時代の要請に応じて、日本の果汁及び果実飲料界を代表する団体として、組織や事業活動の改革を重ねながら現在に至っております。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



一般財団法人

食品環境検査協会

一般財団法人 食品環境検査協会

略 称	食品環境検査協会／食環検				ホーム ページ URL 
所在地	東京都江東区新木場二丁目 10 番 3 号				
代 表	理事長 伊藤一夫	T E L	03-3522-2338		
初回登録年	平成 13 年（2001 年）				

[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

農産物缶詰/瓶詰、畜産物缶詰/瓶詰、水産物缶詰/瓶詰、ジャム類、そしゃく配慮食品、果実飲料、りんごストレートピュアジュース

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者* 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

*有機農産物を除く

[3] 認証を行う区域

国 内 外 国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	認証対象外
有機加工食品の生産行程管理者	278,540 円

旅費算出起点：東京都、兵庫県

特色：手数料は売上高に影響を受けない一律料金です。

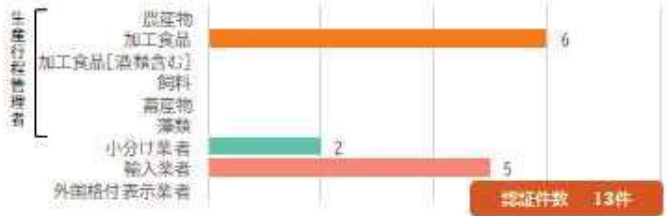
[6] 自己 PR

一般財団法人食品環境検査協会は、昭和 30 年の設立時に JAS 登録格付機関として登録を受け、日本農林規格に基づく食料缶詰・瓶詰の検査・分析業務を開始してから現在に至るまで、長年にわたって JAS 認証業務に携わってまいりました。

有機認証についても 20 年以上の実績がございます。

また、当協会は JAS 認証業務を行う東京事業所及び神戸事業所に加え、横浜、清水、福岡にも事業所を構え、食品衛生法（厚生労働省）の登録検査機関として輸入食品の検査（カビ毒等の汚染物質、残留農薬、動物用医薬品、添加物、微生物、貝毒等）も長年行っています。その他、特別用途食品の許可試験が行える健康増進法（消費者庁）の登録試験機関であるほか、成分分析、遺伝子組換え体、アレルゲン、食品添加物の規格試験、容器包装等の分析のみならず、食品製造に係る衛生調査等も行っており、食に関する幅広い分野に携わっている数少ない機関の一つです。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



一般社団法人 日本農林規格認証アライアンス

略 称	日本農林規格認証アライアンス／JASCERT／JAScert／ACOH*／北海道有機認証協会*／OCIA ジャパン* *承継のため				
所在地	東京都大田区大森北 1-1-5 YK-16 ビル 210 号室				ホーム ページ URL
代 表	代表理事 丸山豊	T E L	03-6429-9860		
初回登録年	令和元年（2019 年）				

[1] 認証を行う JAS の種類

農 産 加 工 酒 類 飼 料 畜 産 藻 類 その他

生産情報、人工種苗、ノングルテン米粉、みそ

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国 内 外 国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ

・ EU の電子証明書 1 件 1,100 円
（再入力の場合 330 円加算）
・ 他の紙の証明書 1 件 1,100 円
（レターパック利用の場合 1,430 円）

[5] 認証費用参考価格（算出条件 P.8 参照。旅費を除く）

有機農産物の生産行程管理者	127,600 円
有機加工食品の生産行程管理者	143,000 円

旅費算出起点：（旅費実費は請求しません）

特色：新規認証手数料で旅費実費を請求しません。（全国同一料金、但し、藻類を除く）農産・加工の認証とセットで加工料金を半額。証明書の発行実績多数（2022 年発行数 564 件）

[6] 自己 PR

（一社）日本農林規格認証アライアンス（通称：JASCERT、ジャサー）は、令和元年 8 月に設立した認証機関です。

有機に関しては 5 規格すべての規格を対象に認証を行い、有機以外にも、みそ、ノングルテン米粉、養殖産品関連の規格を対象に活動しています。令和 5 年 6 月現在の認証件数は 294 件で、有機 5 規格すべての認証事業者がおります。

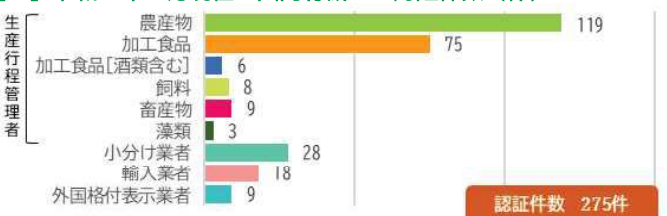
スタッフ・検査員には有機 JAS 認証制度が開始された当初から認証にかかわっているベテランメンバーもあり、ご質問等にもスピーディーな対応ができると思います。

認証手数料について、実地検査時の移動交通費実費を請求しないので、全国どこから申請があっても同じ料金です。検査員の所在地による実費のプレが生じません。

輸出証明書の発行は、年間 500 件以上の発行実績があり、経験豊富です。

アメリカ OCIA 社との提携により、NOP・COR・EU 認証の窓口業務も行っています。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数（件）



SGS ジャパン 株式会社			
略 称	SGS ジャパン		
所在地	神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 番地 横浜ビジネスパーク ノーススクエア I		
代 表	代表取締役 顔立新	T E L	050-3773-4525
初回登録年	平成 13 年 (2001 年) * *(株)エスジーエス・アイシーエス・ジャパンの登録年		

ホーム
ページ
URL



[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 生産情報、人工種苗

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ 1 枚 11,000 円

[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	244,200 円
有機加工食品の生産行程管理者	244,200 円

旅費算出起点: 東京都、神奈川

特色: マネジメントシステム認証審査と合わせて実施が可能。

[6] 自己 PR

SGS では JAS 認証において、迅速かつ公正で信頼性の高い認証業務を行うことをお約束いたします。また、JAS 登録認証業務を通じ、貴社における今後の JAS 運用システムのより一層の改善に貢献させていただけるものと確信しております。

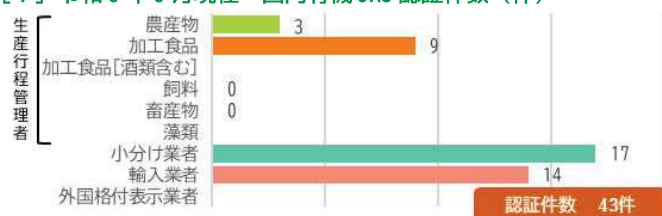
SGS では、有機 JAS、生産情報公表 JAS および植物工場 JAS の認証サービスを提供しています。有機酒類についてもお問い合わせください。一次産業、食品製造、食品包装材製造、ホテル・ケータリング、飼料製造、輸送・保管等のカテゴリにおける業界トップクラスの審査実績と経験により、効果的な審査サービスの提供が可能です。

SGS は 2650 箇所のグローバルネットワークを活用し、オーガニック品の輸出・輸入業務に貢献します。

GFSI 国際規格と JAS 規格との統合審査により、効率的かつ効果的なサービスを提供できます。

JAS 登録認証業務を通じ、貴社における今後の JAS 運用システムのより一層の向上に努めます。

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)



ビューローベリタスジャパン 株式会社			
略 称	アイシーエス日本* / 日本認証サービス* / ビューローベリタス *承継のため		
所在地	神奈川県横浜市中区日本大通 18 番地 KRC ビル 8F		
代 表	代表取締役社長 外崎達人	T E L	045-651-4770
初回登録年	平成 12 年 (2000 年) * *アイシーエス日本(株)の登録年		

ホーム
ページ
URL



[1] 認証を行う JAS の種類

農産 加工 酒類 飼料 畜産 藻類 その他 生産情報、人工種苗

[2] 認証を行う対象者

生産行程管理者 小分け業者 輸入業者 外国格付表示業者 外国生産行程管理者 外国小分け業者

[3] 認証を行う区域

国内 外国* *中華人民共和国を除く

[4] 輸出証明書発行対象区域と発行手数料

EU スイス 英国 台湾 米国 カナダ -

[5] 認証費用参考価格 (算出条件 P.8 参照。旅費を除く)

有機農産物の生産行程管理者	117,200 円
有機加工食品の生産行程管理者	246,340 円

旅費算出起点: 日本大通り駅

特色: 上記料金は初年度の費用 (概算) となります。

詳しい費用は右記 Web ページ

もしくは、アドレスからご連絡くださいませ。

連絡先: cersus.yok@bureauveritas.com



[6] 自己 PR

安定した審査・調査品質

- 経験豊富な審査員が実地調査を担当

- 統一判断基準と情報共有に基づくブレのない審査・調査クオリティ

スピーディな審査・調査

- 効率的な審査プロセスで迅速に審査～認証を実施

※調査日程は、申請者様のご要望に合わせて柔軟に対応します

リーズナブルな費用

- 主要認証機関の中でもリーズナブルな価格

- 施設数が多いほど価格メリットが大きくなります

充実したサポート体制

- 個別講習会のリクエストに柔軟に対応

信頼性と安定基盤

- ビューローベリタスは世界最大級の第三者検査・認証機関 (世界 140

ヶ国のネットワーク)

- 国内トップクラスの認証実績

[7] 令和 5 年 5 月現在 国内有機 JAS 認証件数 (件)

